



令和6年 師走

城北中だより

城北中学校教育目標

- 思いやりのある生徒
- 真剣に学ぶ生徒
- 健康な生徒

令和6年12月2日発行

令和7年度に向けて…学校評価アンケートへご協力ください。

校長 和田 卓也

文化発表会に始まり、新人戦、駅伝大会、合唱コンクール等、様々な行事に夢中で取り組んだ2学期も、早いもので間もなく終わろうとしています。様々な新しい取組を行ってきた今年度ですが、保護者や地域の皆様をはじめとする学校関係者のご協力のおかげでここまでたどり着くことができました。この場をお借りして、改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

現在、本校においては、今年度の教育課程の確実な実施とともに、令和7年度に向けた準備も進めております。その取組の一つが「学校評価アンケート」になります。「学校評価」とは、教職員や生徒、保護者、地域の方が教育活動等について意見交換を行うことにより、相互理解を深め、学校の教育活動等の改善、充実を図る取組です。学校評価でいただいた要望をすべてかなえることは難しいかもしれませんが、丁寧な説明も含め、真摯に受け止め、よりより学校づくりに生かしていきたいと考えております。実際、改めて2学期を振り返ってみても、今年度の文化発表会や合唱コンクールの充実は、体育祭が1学期実施となったことで生まれた時間的(気持ち的)余裕がその一因だと感じており、例年通りを状況に合わせて見直すことの重要性を改めて実感したところであります。見直し・改善のためには、様々な立場からの多面的な意見は欠かせないと考えております。保護者の皆様には、本日、アンケートを配信させていただきます。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

最後になりますが、先週実施した授業参観・保護者会における校長挨拶として、学校評価に関する内容を以下のようにお伝えしました。アンケートの参考にさせていただけると幸いです。



【今年度のテーマ】…「よき伝統の継承」と「新しい校風の創造」によるチーム城北の更なる発展

(1) 具体的な方策

- ①目標(目指す方向)の明確化・共有化
→「自律・進取・友愛」の観点から、目指す学校像・生徒像・教師像の再確認・関連付け
- ②新たな取組等の確実な運営
→「Sola る一む」の開設・運営及び、さわやか相談室と連携した不登校生徒への支援強化
- ③「例年通り」の見直し・改善
→学校行事等の見直し・改善(体育祭の春開催・生徒(会)主体の各種行事の運営体制の強化 等)
→單元ごとの小テスト(学力向上)、日課表の見直し(部活動・働き方改革)、集金体制…等

(2) 来年度に向けて(現時点での見直し)

- ①春の体育祭・2学期当初の水泳学習等は「継続」の方向で検討中
- ②1学期の中間テストは、生徒の負担感や効果面から「中止」の方向で検討中
→今年度より実施の單元別小テストの更なる充実・活用を目指す。(学力向上)
- ③集金体制については新たな方法も含め検討中。日課表(朝会・清掃・朝学習等)も再検討

(3) 全市的に見た来年度の変更点(年間授業日数が、205日(令和6年度)→**202日(令和7年度)**へ)

(目的) 子どもと向き合う時間や教師同士の学び愛の時間等を確保→「**教育の質の向上**」へ

→振り替えなしの土曜授業日は廃止。振り替えありの土曜授業については、現在検討中。

※特に2学期の学校行事(文化発表会・合唱コンクール等)については、その時期、進路に係る校外の活動等も増えてくる状況を鑑み、学校行事の平日実施も含め検討中。

12月・冬季休業日の予定

12月学校・学級行事等		
4	水	学校運営協議会・いじめ対策委員会 月①②③④⑤+水⑥
5	木	1・2年生期末テスト1日目
6	金	1・2年生期末テスト2日目 生徒会評議委員会 PTA 家庭教育学級
9	月	3年三者面談 3年⑤カット
10	火	3年三者面談 3年⑤⑥カット
11	水	3年三者面談 3年⑤⑥カット 月①②③④⑤+水⑥
12	木	3年三者面談 3年⑤⑥カット
13	金	3年三者面談 3年⑤⑥カット 月⑤+金④⑤⑥+火⑤⑥
16	月	月①②③④+A月⑤
17	火	専門委員会
18	水	月①②③④⑤+水⑥
20	金	給食最終日 ⑥大掃除
23	月	④⑤⑥カット 学年集会
24	火	終業式 部活動再登校13:00~
27	金	学校閉庁日 冬季休業日：1月6日（月）まで

1月の予定

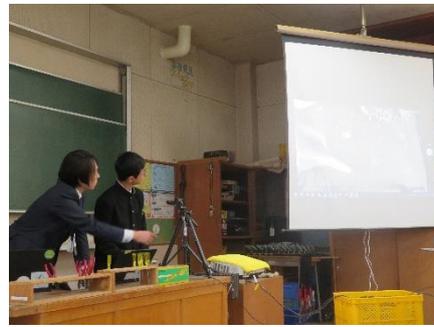
1	月	元日 閉庁日
2	火	休日 閉庁日
3	水	休日 閉庁日
7	火	始業式
8	水	1・2年④⑤⑥カット 3年第3回市学力状況調査（弁当持参）
9	木	給食開始 1年市学習状況調査
10	金	安全点検日 2年市学習状況調査 生徒会評議委員会
11	土	学校公開（振替なし）

7・8組 校外学習(造幣局) 11月1日(金)



11月1日に、7・8組が校外学習として、造幣局さいたま支局にある造幣博物館に行ってきました。事前学習では、新札・旧札に肖像として描かれた人物について調べるなど準備を進めていました。生徒は、硬貨の製造過程を見学する中で、偽造防止の技術に興味をもったり、記念硬貨の歴史などを学んだり貴重な体験をしました。また、グループで協力することや、交通機関の利用方法やお金の使い方、公共でのルールやマナーについて学ぶことができました。

さいたま市教育研究会 技術・家庭科研究授業【2年4組】 11月21日(木)



11月21日にさいたま市一斉研修大会が行われ、本校では2年4組が技術の授業を市内の先生方に公開しました。授業では、災害地でも活動できるロボット作りを行いました。ロボットが様々な障害を越えて進むことができるよう、グループで課題を出し合い試行錯誤しながら活動しました。この授業を通して、参観したさいたま市の先生方からも、生徒たちのあきらめずに取り組む姿、意欲的に活動する様子は称賛されるほど、素晴らしいものでした。

薬物乱用防止教室 11月25日(月)



11月25日(月)、城南中学校区にある浄音寺の住職であり、埼玉県で保護司もされている野村島様をお招きし、非行防止の取組の一環として「薬物乱用防止教室」を実施しました。講演では、薬物事犯の低年齢化やいわゆる麻薬と呼ばれる薬物だけでなく、市販薬の過剰摂取等も薬物乱用にあたり、子どもたちの心身に大きな悪影響があることをご指導いただきました。

また、薬物に限らず、自分の意にそぐわないことに誘われた際に、断りづらい状況や人間関係があったとしても、はっきりと「やりたくない意思」を伝え断ることが大事だとの話もありました。生徒の感想からも、薬物の危険性やしっかりと断ることの重要性を理解していたように思います。

学びの多様化学校

令和8年4月開校予定の「学びの多様化学校」のリーフレットです。あらためてスクリーンでも配信予定です。

令和8年4月に「学びの多様化学校」を開校します

皆さん、「学びの多様化学校」を知っていますか？
さいたま市にもできる新しい学校について紹介します！！

「学びの多様化学校」とは？
国が進める不登校児童生徒の実態に配慮した特別な教育課程を編成して教育を実施する文部科学省指定の学校です。※詳細は、文部科学省ホームページを御覧ください。

なぜ「学びの多様化学校」が必要なの？

- さいたま市の不登校児童生徒数は、全国と同様に年々増加していて、不登校児童生徒への支援の充実が必要になっています。
- 不登校の要因は「不安」「身体の不調」「生活リズムの乱れ」「友達のこと」等多様です。その多様な背景をもつ児童生徒が自らの興味・関心に基づき、それぞれの強みを生かしながら主体的に学べる学校の設置が必要になっています。

さいたま市の「学びの多様化学校」はどんなところ？

目的：不登校等児童生徒一人ひとりに応じた多様な支援を保障し、児童生徒が学力やコミュニケーション能力を身に付けることで、社会的自立を目指す。

校種・形態：小・中一貫型小学校・中学校

教育課程：特別に編成された教育課程

対象：原則学校を年間30日以上欠席している、もしくは、していた児童生徒

校舎：本校(さいたま市立教育研究所の一部)及び6か所のキャンパス(教育相談室の一室)

※「学びの多様化学校」は市立の学校のため、在籍している学校から転入学の手続きが必要となります。

特色1 いつでもどこでも学びにアクセス

・本校またはキャンパスでも、家でも学ぶことができます。
・メタバース等を活用して、いつでも学ぶことができます。

【3Dメタバースでの交流の様子】

誰一人取り残されない学びの保障に向けた対策を進めているのです。全国では35校が開校しているそうです。他にも特色がありますので、ぜひ次のページも見てください。

特色2 自分らしく学べる教科「未来工房」の設定

「未来工房」には、必修(全員が学ぶ内容)と選択(選んで学ぶ内容)があります。

- ・必修：音楽・図画工作・美術・体育・保健体育・技術・家庭の内容を関連付けた学習。こころの仕組みなどについて学ぶメンタルヘルス教育。
- ・選択：自分の好きなことや興味・関心のあることに没入できる時間。先端技術を活用した探究的な学びの時間。

時間	コア	月	文	本	道
9:30~9:45	朝のHR				
9:55~10:45	1コア目				
10:55~11:45	2コア目				
11:55~12:45	3コア目				
13:45~14:30	昼休み				
14:45~15:30	4コア目				
15:35~15:45	5コア目				
	朝のHR				
	昼のHR				
	夕のHR				

【プログラミング、ドローン飛ばす様子】 【3Dプリンター作品作成に向けてプログラミングする様子】 【時間のイメージ】

特色3 安心できる居場所

- ・学校生活における悩み等について公認心理師や精神保健福祉士などの専門職が相談に乗ります。
- ・卒業後の進路について、一人ひとりの希望をもとに、様々な選択肢の中から進路先を選ぶことができます。

【メタバースを活用して「学びの多様化学校」の施設について相談したりする様子】

YouTubeによる紹介及び「学びの多様化学校」説明会の御案内

YouTubeによる紹介

「学びの多様化学校」の紹介をYouTubeにて配信します。

○配信日 令和6年12月5日(木)午前9:00より配信を開始いたします。
詳細については、今後「市のホームページ」にてご案内します。

「学びの多様化学校」説明会

○対象 「学びの多様化学校」に興味のある児童生徒及びその保護者

○日時 令和7年1月24日(金) 15:50~16:30(受付15:20~)
令和7年1月27日(月) 15:50~16:30(受付15:20~)

○参加方法 ①対面による参加 ②Zoomによるオンライン参加
※各日とも同じ説明内容となり、対面については各80名まで申し込みいただけます。

○場所 子ども家庭総合センターあいばれっと1階 多目的ホール2

○申込方法 下記のURLまたは二次コードからお申し込みください。
URL: <https://forms.office.com/r/7cg3vnXKtw>

○申込期間 令和6年12月5日(木)~令和7年1月17日(金)

○内容 ・「学びの多様化学校」の概要
・開校までのスケジュール・質疑応答等

【問合せ先】 さいたま市教育委員会 総合教育相談室 不登校等児童生徒支援係
TEL:048-688-1453 E-mail: growth@city.saitama.lg.jp